



カーリング男子世界選手権2019(カナダ)

きらめく
ま~~ち~~ビト

×

谷田 康真

2018年8月に発足した北海道コンサドーレ札幌カーリングチームに所属し、カナダで行われたカーリング男子世界選手権2019(3月31日～4月8日)で4位入賞を果たした谷田さん。カーリングの魅力や今後の目標などについてインタビューしました。

夢が目標が変わるときが来る。途中で諦めず続けて頑張る。

カーリングを始めたきっかけは
 小学校5年生のときに名寄にカーリングホールができ、管理人の孫が同級生で、「カーリングをやりに行こう」と誘ってくれたのがきっかけです。その同級生とは、大学までずっと同じチームでプレイしました。小学校5年生から高校3年生まで夏は野球、冬はカーリングという生活を名寄で続けました。

カーリングの魅力は
 個人的に、カーリングが一番やりたいことがやりたいようにできなかったスポーツです。例えば野球は投げたいところに投げられたり、自分のしたいことをできる感覚がありました。カーリングは難しく思うようにストーンを投げられません。そういう難しさに面白さを感じてどんどんのめり込んでいきました。

カーリングを観戦するとき注目すると面白いことは
 カーリング選手にはピンマイクが付いていて、テレビで見るとよく選手の声が聞こえると思います。何を話してどのようなコミュニケーションを取っているのかが注目すると面白いです。あとはぜひ一度カーリングを体験してみてもいいと思います。

仕事の内容と練習環境は
 北海道クボタで整備士として働いています。基本的には会社で働いてその後練習に行き、チームの合宿や大会に出るときは休みをいただいで、自由にカーリングに時間を費やせるような環境です。北見在住が3人、札幌在住が2人のチームですが、個人練習でスキルアップして、シーズン中は月2回の合宿で練習したことをすり合わせていくというスタイルです。会社にはカーリングをしたいと伝えて入社しましたが、もちろん仕事もきちんとしないとイケないと思っただので、整備の勉強を頑張りました。

コンサドーレ札幌に所属して変わったことは
 コンサドーレ札幌の認知度は道民に非常に高く、カーリングチームができたことがメディアに多く取り上げられたこともあり、自分たちが思っている以上に注目されていると感じています。コンサドーレ札幌のサッカーの試合に応援に行くとサポーターから声を掛けられますし、前のクラブチームにはない緊張感や責任感があり、競技にもいい影響を与えています。

これからの目標は
 みなさん思っているのが五輪出場だと思いますが、チームとしても北京五輪を見据えながらレベルアップしていま

Profile

谷田 康真 (たにだ やすまさ)

平成6年5月名寄市生まれ。北海道クボタ所属で北見市在住。小学生のときから水泳、サッカー、スキーなどのスポーツに励んだ。趣味は読書。

す。来年もしつかり日本一になって日本代表になり、世界選手権の代表になるのが目標です。世界選手権では、来年から北京五輪に出場するため、今のポイントがかかってくるので、今回のように上位入賞をしてしっかりと成績を残したいです。

子どもたちや親へメッセージを
 子どもたちには、夢ややりたい仕事など、不安があっても全力で続けて欲しいと思います。私も学生の頃にカーリングだけで生活できないだろうと諦めかけたことがありましたが、自分のやりたいことはこれだと思っただけで続けた結果が今の活動環境だと思っただけで、自分を信じて続けてほしいと思います。親御さんには、送迎など大変なことがあると思いますが、お子さんがやりたいことを続けさせてあげてほしいです。

きらめくま~~ち~~ビト…名寄市内で活躍する市民などの紹介を通して、地域の魅力を発信します。